

共同テーブル 4.1 第9回シンポ

自民党の底なしの金権腐敗体質が再びあきらかになりました。「派閥解消」や小手先の「政治資金規制」で終らせてはなりません。「会計担当」に責任を負わせる議員たちを逃がしません。

さらに、政治に緊張感が失せ、自公政権が長期にわたり居すわり、違法・脱税の金で悪事をくりかえし、遂には「新しい戦前」に向うのはなぜか。「金権」腐敗の根源をあきらかにしましょう。30年前の「政治改革」＝小選挙区制導入自体にも問題があったのではないか。政治に多様性と民主主義を取りもどし、「金権」から「民権」へ改革するには何が必要か。「政治改革」を深堀し、進むべき道をあきらかにします。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

- 日時** 2024年 **4月1日** (月) 14時～17時 (13時30分開場)
- 会場** 衆議院第一議員会館・B1・大会議室
13時30分から、ロビーで入館証を配布します。
- 主催** 共同テーブル

..... プログラム

講演1 「政治改革を問う」 神戸学院大教授 **上脇博之**

「裏金問題」の告発で内閣・自民党を炎上させたご本人。資金をめぐる政治腐敗は何故続くのか、小選挙区制は民主主義をゆがめたのではないかと、本質に迫るお話をいただきます。



講演2 「黒い金の真相」 元参議院議員 **平野貞夫**

「三ジジ放談」でおなじみの平野さん。かつての永田町のどす黒い金の流れを熟知。「裏金」の実態を赤裸々に語ります。



シンポジウム 「金権から民権へ」

パネリスト

神戸学院大教授・**上脇博之**
元参議院議員・**平野貞夫**
参議院議員・**福島みずほ**

国会で戦争への道に反対し真の政治改革めざして奮闘中



元衆院議員・**岡崎宏美**

30年前小選挙区制導入に反対した「青票議員」の一人



共同テーブル発起人・**佐高信**



●申し込み先

多くの参加者が見込まれます。定員（350名）になり次第、申し込みを締め切りますので、至急、下記のメールアドレスまで、出席申し込みをお願いいたします。 **E-mail : e43k12y@yahoo.co.jp**

共同テーブル連絡先： 藤田高景 090-8808-5000 / 石河康国 090-6044-5729

「金権」から「民権」へ
「政治改革」を問う

「新しい戦前にさせない」共同テーブル・アピール

暮らし(いのちき)は武器で守れない

暮らしを大分では(いのちき)と呼ぶ。いのちを連想させる味わい深い方言である。政府は憲法9条を捨てて軍備拡大に踏み出そうとしているが、それは生命を削り、暮らしを壊す道である。暮らしと軍拡は両立しない。戦火の消えないアフガニスタンで、中村哲さんは井戸を掘り、暮らしを建て直して平和を築こうとした。憲法9条を持つ日本の中村哲さんはそれまでフリーパスでアフガンを歩くことができた。しかし、イラクへの自衛隊派遣が、その平和のパスポートを奪う。だから、哲さんは国会で「自衛隊派遣は有害無益」と訴えた。軍隊が国民を守らないことは旧満州や沖縄の例で明らかである。

軍備に頼らない平和を求めるために、私たちは「安保三文書」を徹底批判する。暮らし(いのちき)か、軍拡か。三橋敏雄という俳人は「過ちは繰り返します秋の暮」と詠んだが、私たちは愚かな軍拡の道を選ばない。

2023年春

共同テーブル発起人

浅井基文(元広島平和研究所所長・政治学者) 安積遊歩(ピアカウンセラー) 雨宮処凛(作家・活動家)
植野妙実子(中央大学教授・憲法学) 上原公子(元国立市長) 大口昭彦(弁護士・救援連絡センター運営委員)
海渡雄一(弁護士) 鎌倉孝夫(埼玉大学名誉教授) 鎌田 慧(ルポライター) 金城 実(彫刻家)
瀧 厚(山口大名誉教授・歴史学者) 古今亭菊千代(落語家) 佐高 信(評論家) 清水雅彦(日体大教授・憲法学)
白石 孝(NPO法人官製ワーキングプア研究会理事長) 杉浦ひとみ(弁護士) 竹信三恵子(和光大名誉教授・ジャーナリスト)
田中優子(前法政大学総長) 鳥井一平(全統一労働組合・中小労組政策ネットワーク) 古田兼裕(弁護士) 前田 朗(朝鮮大学校講師) 宮子あずさ(随筆家) 室井佑月(小説家・タレント) 山城博治(沖縄平和運動センター顧問)

「共同テーブル」はこれから多彩なテーマとパネリストで、連続シンポを企画していきます
共同テーブルHPに、賛同申し込み書式があります。それに記入していただければご案内をメールでさしあげます。